



THE HIROSAKI UNIVERSITY LIBRARY BULLETIN

弘前大学附属図書館報 No.41 2015.5

目次	
巻頭言	2
図書館システム更新	3
本との出会いを楽しむ<14回>	6
図書館に関する話題<14回>	7
他大学図書館紹介	8
Library News	9
本学教員等著作寄贈図書・資料一覧	11



4月22日に開催された第1回ラウンジトークの様子

HIROSAKI UNIVERSITY

第1回
弘前大学附属図書館
ラウンジトーク

申込不要
どなたでもOK
一般市民OK
出入り自由

日時 | 平成27年4月22日(水)
12:10~12:40

場所 | 弘前大学附属図書館2階
アクティブ・ラーニング・エリア

講師 | 弘前大学長 佐藤 敬

第1回テーマ
「佐藤敬学長を知る」

佐藤敬学長が、脳卒中の研究者でいらっしゃることや音楽とラグビーを愛する方でいらっしゃることをご存じでしょうか。学長のお顔や名前は知っていても、そのお人柄に触れる機会はなかなかありません。学長の知られざる魅力に迫るべく、またお考えをうかがうべく、佐藤敬学長に郡千寿子附属図書館長がインタビューする対談形式で行います。

【問い合わせ先】 研究推進部学術情報課
TEL: 0172-39-3152 E-mail: jm3152@hirosaki-u.ac.jp

所蔵本等につづる回想談

理事（教育担当）・副学長 伊藤 成治



今回この巻頭言を書くに当たり、題材を探すために自宅と研究室の書架を整理整頓してみました。遠い昔が懐かしく思い出されるものたちを相当数みつけました。ここでは特に、研究生生活の節目となった何点かについて述べようと思います。

その1：François Trèves 著『Introduction to Pseudodifferential and Fourier Integral Operators, Vol.1 Pseudodifferential Operators』。

もう 35 年近くも前になる学部 4 年生のときの話です。宣伝を見て不思議な衝動に駆られて直ぐさま入手し、指導教員である入江昭二先生のところに相談に行きました。その結果、ゼミのテキストとしてひとりでこつこつと読み始めました。8 割くらい読み進めたときに、最後まで読んだとしてその先どうすれば良いのだろうとふと思い、不安を感じたことを思い出します。

その2：瓜生等先生による講演『特性根の重複度が変化する偏微分作用素に対するコーシー問題の研究』のノート。

博士前期課程に進学してしばらくした頃だったと思います。このとき初めて第一線で活躍している研究者の数学に接して、とても興奮しました。そしてすぐに、瓜生先生の押しかけ弟子になり、講演の中で紹介のあった「これから取り組むべきいくつかの問題」のひとつである「V. Ja. Ivrii 著『Cauchy problem conditions for hyperbolic operators with characteristics of variable multiplicity for Gevrey classes』（Siberian Math. J., 17(1976), 921-931.）の高階化」についての研究を共にさ

せていただきました。研究を進めていく中で、Trèves の本で学んだ擬微分作用素（pseudodifferential operators）の計算技法が大きな助けになったのは偶然かもしれませんが幸いなことでした。加えて、粘性消滅法や逐次近似法といった非線形方程式の研究で使われる方法を身に付けることができたことは、後の研究の大きな助けになりました。

その3：谷温之先生からいただいたメモ。

学位を得てもなく入江先生から、「流体数学を研究してみないか。君に向いていると思うのだが。ついては、谷先生を紹介するから。」というお言葉をいただき、それではと研究を始め少しばかりの結果を得はしましたが、居心地の悪さのようなものがありました。しばらくして、ある着想を得てそれを谷先生に聞いていただきました。先生も以前近いことを考えていたそうで、「もう一度計算してみようかな。」と仰っていただきとても嬉しかったことを覚えています。まもなく先生から数式だけが数行書いてある、じつに簡素なわずか1ページのメモをいただきました。論文としてまとまるまでは、まさしく「the long and winding road」でしたが、ある雑誌に掲載が決まったときは、これでやっと流体数学の研究者の仲間入りができたなど感じ、ホッとしたことを思い出します。

およそ 20 年間にわたる話はこれで終わります。今回こういう機会を与えていただき、郡附属図書館長をはじめ『豊泉』の編集及び発行に関わられている皆さんに感謝します。

（いとう しげはる）

図書館情報システムの更新

図書館システムが平成 27 年 2 月 27 日に更新されました。蔵書検索 (OPAC) や MyLibrary に変更点がありましたので紹介いたします。

1. OPAC

検索画面

The screenshot shows the OPAC search page for Hiroshima University. At the top, there is a navigation bar with links to the library homepage, MyLibrary, new arrivals, loan rankings, and help, along with a language dropdown set to Japanese. The main search area features a large text input field (circled 1) and a blue '検索' (Search) button. Below this, a row of external search system logos is displayed (circled 2): CiNii Books, CiNii Articles, WebcatPlus, and NDL Search. A note below these links states '同じキーワードで他のサイトを検索できます。' (You can search other sites with the same keyword). Further down, there is a '詳細検索' (Advanced Search) dropdown menu (circled 3) and a '検索' (Search) button. The advanced search section includes various input fields for title, author, publisher, ISBN/ISSN, year, and subject, as well as a 'フォーマット' (Format) section with checkboxes for different document types like books, journals, e-journals, e-books, etc. There is also a '館室' (Library/Department) section with checkboxes for '本館' (Main Library) and '分館' (Branch Library), and a '検索' (Search) button with a 'クリア' (Clear) link.

① 簡易検索

フリーワードでの検索が可能です。検索は全文検索で行います。

② 外部検索システム連携

CiNii Books (大学図書館の本をさがす)、CiNii Articles (日本の論文をさがす)、WebcatPlus (国立情報学研究所が提供する情報サービス)、NDL Search (国立国会図書館蔵書検索) が連携して利用することができます。

③ 詳細検索

初期画面では、表示されませんが、詳細検索を選択することで、タイトル・著者名等を指定して検索することができます。予め検索する項目が決定している場合、詳細検索をご利用ください。

検索結果一覧画面

弘前大学附属図書館OPAC | 図書館トップページ | MyLibrary | 新着図書 | 貸出ランキング | ヘルプ | 日本語

④

⑤

④ ファセット

検索結果一覧画面で左側にファセットが表示されます。該当する項目をクリックすることで検索結果を絞り込むことができます。

⑤ 書誌・所蔵情報表示

一覧画面で配架場所・貸出状況が参照できるようになりました。

2. MyLibrary

⑥ MyLibrary へのアクセス

弘前大学附属図書館 OPAC 画面の上部また附属図書館ホームページからアクセスできます。スマートフォンからアクセスする場合は、OPAC 画面上部に My Library への案内はありませんので、附属図書館ホームページよりアクセスして下さい。

弘前大学附属図書館OPAC | 図書館トップページ | MyLibrary | 新着図書 | 貸出ランキング | ヘルプ | 日本語

⑥

Hirosaki University Library
弘前大学附属図書館
 ー 学生のための教育・研究支援を目指す ー
 〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地 TEL 0172-39-3162(または 0172-39-3155)

開館情報
 2015年5月22日(金)
 本館 9:00~22:00
 医学部分館 9:00~22:00

お知らせ
 ◆図書館案内 附属図書館ラウンジトーク第5回以降詳細を掲載しました。(平成27年5月21日)
 ◆お知らせ 第2回弘前大学附属図書館ラウンジトークの動画を掲載しました。(学内限定)(平成27年5月19日)
 ◆講習会 平成27年度電子ジャーナル・データベース講習会 授業タイプアップ募集について掲載しました。(平成27年5月13日)
 ◆お知らせ トルコムスタンプコーナーについて掲載しました。(平成27年5月12日)
 ◆お知らせ 雑誌製本案内を更新しました。(学内限定)(平成27年5月11日)
 ◆図書館案内 課金カラープリンタ設置と貸出用ノートPCについてを掲載しました。(平成27年4月30日)
 【過去のお知らせ】

図書館案内 → 一覧
 ・ 館内マップ(本館) / 利用案内 / Library Guide(English ver.) / 学外者のかたへ / 他大学図書館等の相互利用担当のかたへ
 ・ 平成27年度附属図書館利用案内
 ・ 平成27年度開館カレンダー(全館)
 ・ 掲示板
 ・ ラーニング commons の利用
 ・ 津軽学コーナー / 平成27年度基礎ゼミナール指定図書
 ・ 図書館利用者希望図書申込
 ・ 附属図書館ラウンジトーク
 ・ 学術講演会 / 弘前大学学生『言語力』大賞コンテスト(平成17~24年度開催)
 ・ 国立大学法人弘前大学附属図書館規程集
 ・ 弘前市・弘前大学へのアクセス / 問い合わせ先

雑誌情報 / 電子ジャーナル → 一覧
 ・ 2014年購入雑誌一覧
 ・ 全学共同利用雑誌
 ・ 電子ジャーナル 弘大で利用できる電子ジャーナル(学内限定)
 ・ 雑誌製本案内(学内限定)
 ・ 平成27(2015)年の購入雑誌の申込について(教員限定)
 ・ 平成26年度電子ジャーナルの利用に関するアンケート集計結果(学内限定)
 ・ 電子ジャーナルの申込・購読方法について(学内限定)

文献複写 / 図書借用申込, 他図書館利用 → 一覧
 ・ Web依頼申込(My Libraryログイン) | 利用方法(←初めてのの方は必読) | (学内構成員限)
 ・ Web依頼時の証明書エラー対応について
 ・ 他大学図書館の利用について

蔵書検索(OPAC) → 一覧

Mylibrary 画面

さんMY Librar

ユーザメニュー
 ログアウト
 ブロック管理

テーマ選択
 panama
 simple_line2
 technicolor
 (7 テーマ)

ILL文献複写・図書借用依頼
 ・ILL申込・確認

貸出・予約
 ・貸出・予約状況照会
 ・貸出履歴一覧
 ・貸出ランキング

施設予約
 ・施設予約申込・確認

登録情報
 ・登録情報変更

お問い合わせ
 ・ASK

貸出・予約状況照会画面

貸出・予約状況確認
 あなたの貸出・予約状況は以下のようになっています。

現在の貸出状況は以下の通りです。

checkbox	標題 / 責任表示	所在	図書ID	巻冊次	請求記号
<input checked="" type="checkbox"/>	[] 菅	分館 医分館2階医系開架図書	[]	2	490.4 B91 12

貸出延長確認へ チェックした資料の貸出延長を行います。

現在の予約状況は以下の通りです。(予約の取消が可能です)

checkbox	標題 / 責任表示	所在	受取館	図書ID	巻冊次	請求記号
<input checked="" type="checkbox"/>	[] 編集	本館 開架図書(本館2F)	分館	[]		491.3 H99

予約を取り消す チェックした資料の予約取消を行います。

⑦ 貸出・予約状況照会

現在借りている図書が予約されていない場合に限り、1回貸出期限を延長することができます。延長を希望する図書を選択し、画面の指示により処理を行うことができます。なお、返却期限の延長は、処理を行った日から延長になりますのでご注意ください。

利用についての詳細情報やお知らせ等を発信していますので、下記 URL よりご利用ください。

<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/> (本館)

<http://hippo.med.hirosaki-u.ac.jp/~mllib/> (医学部分館)

本との出会いを楽しむ 第14回

ヒトから取られた不死の細胞

教育学部准教授 岩井 草介



バイオ系の研究を行っている皆さんの中には、もしかすると“HeLa 細胞”を研究や実験に使ったことがあるという人がいるかもしれません。知らない人のために簡単に説明すると、HeLa（ヒーラ）細胞は 1951 年にヒトの子宮頸癌から採取された最初のヒト培養細胞株です。提供者の死後もずっとシャーレで飼い続けることができ、しかもやたらによく増えることから広く研究に使われ、現在まで数々の発見に貢献してきました。それではその細胞を使った人の中で、細胞の提供者である一人の黒人女性や、その子孫（子孫がいるんですよ）のことについて、考えを巡らせたことのある人は果たしてどのくらいいるのでしょうか。不肖私に関して言えば、レベッカ・スクルート著『不死細胞ヒーラ ヘンリエッタ・ラックスの永遠なる人生』に出会うまでは、全くそれらのことに思い至りませんでした。著者は丹念な取材によって、その後世界中で使われるようになる細胞を提供しながらも自らは全く知らないまま癌で亡くなったヘンリエッタ・ラックス、そして自分たちの近親者の細胞が世界中で売買されているにも関わらず、健康保険さえ賄えない貧しい境遇に置かれていたその家族の長い物語を明らかにしていきます。研究に培養細胞を使っている人はもちろん、興味をもった人にはぜひ読んでほしいです。個人的に感じたのは、バイオ研究の華やかな成果の裏で細胞提供

者の家族にも報いることのできない現実、そして同時に、HeLa 細胞を生み出しながらこのような著作をも生み出すアメリカという国の度量でしょうか。

紙面の残りでは、私の（昔の）専門に近いところから、大沢文夫という研究者をぜひ紹介したいと思います。日本の生物物理学のパイオニア的存在であり、数々の業績がありますが、代表的なところでは、筋肉の繊維構造の一つであるアクチンフィラメントが単量体と多量体の平衡になっていること（いわゆる“G-F 変換”）を発見された方です。アクチンの G-F 変換が、今となっては（当人も予想していなかったと思いますが）モータータンパク質のミオシンよりも細胞運動の根本的なメカニズムとなっていることは、細胞生物学を学んだ人ならご存知と思います。個人的には、ゾウリムシの方向転換の自発性が結局は細胞膜イオンチャンネル開閉の熱ゆらぎに由来するという話が好きですね。メンターとしても、その独特の放任主義で多くの弟子を育てたことから、「大沢牧場」の名で知られています。研究が詳しく述べられている『講座：生物物理』や研究人生を回顧した『飄々楽学-新しい学問はこうして生まれ続ける』もお薦めですし、最近ではユニークな統計力学の入門書『大沢流手づくり統計力学』を書いておられます。

（いらい そうすけ）

岩井先生にご紹介いただいた「不死細胞ヒーラ ヘンリエッタ・ラックスの永遠なる人生」と「大沢流手づくり統計力学」は、本館で所蔵しております。

所在：開架図書（本館 2F）請求記号：491.65/SK 図書 ID：07957415、

開架図書（本館 2F）請求番号：421.4/074 図書 ID：07971301

図書館に関する話題 第14回

附属図書館ラウンジトーク

研究推進部学術情報課長 三上 豊

弘前大学附属図書館では附属図書館利用者（一般市民も含む）を対象としたラウンジトーク（毎週水曜日開催）を開催することといたしました。

学生、教職員、一般市民の皆さんに弘前大学や青森のことをもっと知ってもらおう、教員の研究を知ってもらおうと企画したイベントです。

1. 日 時： 毎週水曜日 12：10～12：40
2. 場 所： 附属図書館2階アクティブ・ラーニング・エリア
3. 講 師： 本学教職員、大学院生・学生 他
4. 対 象： 本学大学院生・学生・教職員、一般市民
5. テーマ： 弘前大学を知る／青森を知る／世界を知る／研究・仕事の楽しさを知る
※この他、講師にテーマを設定していただく場合もあります。
6. 参加申込： 申込不要です。
フリースペースにより、聴講は出入り自由です。

スケジュール 平成27年度第1期（4～6月） 共通テーマ「知る」

回次	開催年月日	テーマ	講師	
1回	平成27年4月22日	学長を知る	弘前大学長	佐藤敬
2回	平成27年5月13日	図書館を知る	研究推進部学術情報課	藤井真嗣
3回	平成27年5月20日	副学長を知る	理事・副学長	加藤健
4回	平成27年5月27日	研究を知る	教育学部教授	長南幸安
5回	平成27年6月3日	副学長を知る	理事・副学長	柏倉幾郎
6回	平成27年6月10日	留学生を知る	大連理工大学大学院生	張学昭
7回	平成27年6月17日	副学長を知る	理事・副学長	伊藤成治
8回	平成27年6月24日	ねぶたを知る	研究推進部学術情報課	三上豊

7月以降の日程は、順次図書館ホームページ (<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/>) に掲載します。

【問い合わせ先】 研究推進部学術情報課（附属図書館）

TEL：0172-39-3152

E-mail：jm3152@hirosaki-u.ac.jp（@は半角）

他大学図書館紹介

弘前学院大学附属図書館 「畏神愛人」の名の下に

弘前学院大学附属図書館長 佐藤 和博

弘前学院大学附属図書館は、1971年に大学文学部が開設されて以来、大学と短期大学に附属する施設として設置されている。初め、1970年に現在地（稔町）にキャンパスを移転した際、1号館4階の一角に置かれていたが、1982年に弘前学院創立100周年記念事業の一環で、独立した建物として建てられた。その後、書庫等の拡張を必要として、1993年に増改築され、面積を倍増し現在に至っている。

2階建ての本学図書館の延床面積は1280平方メートル、蔵書数10万7612冊（2015年3月末現在）、閲覧室座席数は156席となっている。

図書館の1階フロアは、すべて書庫として使われており、2階に司書室、第1から第4閲覧室、大学院生用閲覧室、教員用閲覧室、利用者検索用端末機（3台）及びインターネット用端末機（3台）等が設置されている。

2階に上がってきた学生、教職員を迎えるのは、ガラスケースの中に開かれておかれている「ゲーテンベルク42行聖書」（復刻版）である。この聖書こそ、「畏神愛人」を建学の精神とする本学院の図書館の顔といえる。この聖書の前に立つたびに、

建学の精神についての思いを新たにするのである。

本学図書館の収書は、当然ながらキリスト教関係、及び専門学科との関わりから英米文学、日本文学の文献・資料が多く、また、1999年に開設された社会福祉学部関係の文献・資料、2005年に設置された看護学部関係の文献・資料に特化されていると言える。

開館時間は、月曜日から金曜日まで、9:00～17:00、土曜日は、9:00～14:00となっている。また、20:00まで時間延長する場合があります、学生、教職員の便宜を図っている。

一年生向けの授業（基礎演習）の中では、積極的に図書館の利用法を扱っており、小さなグループが教員に引率されて、説明をうけながら館内を一巡りした後で、端末操作の練習をする姿が、春にはよく目撃される。また、上級生になれば、学生グループで、パソコンを持ち込み、小閲覧室の中で演習の下調べをしたり、討論したり、プレゼンテーションの準備をしたりする姿も見られるようだ。いずれにしても、学生、教職員に大いに利用してもらえれば、館長としてはこの上ない喜びである。



ゲーテンベルク42行聖書（復刻版）



Library News

附属図書館「リニューアルオープン」記念講演会を開催

平成26年12月2日に弘前大学創立50周年記念会館みちのくホールにおいて、劇作家・演出家の平田オリザ氏を招き、「演劇から考えるコミュニケーション」をテーマに講演会を開催しました。この講演会は附属図書館が10月1日(水)にリニューアルオープンした記念に開催したもので、当日は学生、教職員、一般市民ら約150名が参加しました。

講演会ではまず、本学学生24名の参加でコミュニケーションゲームを行いました。平田氏が質問したことに対して、同じ回答をした人たちがグループを作るなどのゲームが行われ、学生は大きな声を出してワークショップの様々な形を自ら体験しました。

後半はテーマに沿ってコミュニケーション能力とは何か、それは本当に必要とされているものなのか、もし必要とされるなら、それはどこで学ぶべきなのかについてお話されました。観客への質問を交えながら、またわかりやすい身近な事例を挙げながらの楽しい講演に聴衆は興味深く聞き入っていました。



平田オリザ氏と本学学生によるワークショップ



ホワイトボードを使いながら講演する平田オリザ氏

「太宰治修身ノート」デジタル版公開

附属図書館では、平成27年1月9日より、貴重資料に指定されている「太宰治修身ノート」のデジタル版を附属図書館のホームページ内で公開しました。昨年の「太宰治英語ノート」に続き4件目の公開となり、太宰治の自筆ノート2冊のデジタル版が揃いました。

太宰治修身ノートは、平成21年9月、小野正俊氏（神奈川県逗子市在住。著名な郷土文学研究家小野正文氏のご子息）から、寄贈を受けたものです。

附属図書館2階「地域志向コーナー」の開設について

附属図書館では、学生の皆さんに青森県内のことをもっと知ってもらうため、「地域志向コーナー」（青森に関する書籍の紹介コーナー）を平成27年1月19日（月）、本館2階コレクションコーナーに開設しました。また、地域志向コーナー配架の新作図書を新作図書コーナーに展示しています。

このコーナーは平成26年度「文部科学省地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され、青森に関する学修の充実や地域の課題を考えることのできる人材育成推進をサポートするためのコーナーとなります。

これまでに、COC事業経費及び寄贈等により267冊を整備しました。

ブナコやこぎん刺しなど、地域の特産品に囲まれて、青森に関する書籍を読み、その魅力を再発見することを期待します。



附属図書館2階「トルクメニスタンコーナー」の開設

弘前大学では、平成26年4月にトルクメニスタン国大使による特別講演会が行われるとともに、薬草植物に関する書籍等8点（9冊）が寄贈され、これをきっかけに本学学長が平成26年7月にトルクメニスタン国を訪問されるなど、学术交流が始まりました。平成27年2月に新たな図書資料が寄贈され、資料館において第7回企画展「トルクメニスタン国特別展」（会期：平成27年2月18日～3月31日）が開催されました。

この度、平成27年2月に寄贈されたトルクメニスタン国の歴史・文化に関する書籍等22点（28冊）の整理が終了しましたので整理済の書籍8点（9冊）と合わせて附属図書館本館2階第1書庫入口付近に展示書架を整備し、「トルクメニスタンコーナー」を設置しました。（配架点数：30点（37冊））


「トルクメニスタンコーナー」にはトルクメニスタンの民芸品も合わせて展示していますので珍しい異国の文化の一端に触れていただければと思います。



本学関係者の著作で、図書館に寄贈された図書と資料の一覧
平成26年10月～平成27年3月分受贈分

学部名	寄贈者名	書名	発行所	数	所蔵先
人文学部	関根達人	中近世の蝦夷地と北方交易：アイヌ文化と内国化	吉川弘文館	1	本館 1
	川瀬卓	日本語文法史研究	ひつじ書房	1	本館 1
教育学部	富田晃	いのり：東日本大震災で亡くなられた方々の魂に捧ぐ	創栄出版	1	本館 1
		弘前大学津軽三味線サークル合奏曲集	おとがたり	1	本館 1
	森本洋介	メディア・リテラシー教育における「批判的」な思考力の育成	東信堂	1	本館 1
	Rausch Anthony	Japanese Journalism and the Japanese Newspaper：A Supplemental Reader	Teneo Press	1	本館 1
医学研究科	斎藤紀先	休み時間の免疫学	水星舎	1	本館 1 分館 1
理工学研究科	石田祐宣	東北の雪と生活：雪氷研究の回顧と展望：(社)日本雪氷学会東北支部設立25周年記念誌	日本雪氷学会東北支部	1	本館 1
		Multidisciplinary research on Mongolian ecosystems：conference proceedings from Second International Symposium by Japan and Mongolia, 2013	Japan Society of Forest Planning Press	1	本館 1

弘前大学出版会		地域の環境と生活の実験・演習	弘前大学出版会	3	本館 2 分館 1
		基礎物理学実験の手引き	弘前大学出版会	3	本館 2 分館 1
		山田野：陸軍演習場・演習廠舎と跡地の100年	弘前大学出版会	3	本館 2 分館 1
		大学と地域と人々と：弘前大学第十二代学長 遠藤正彦講演集	弘前大学出版会	3	本館 2 分館 1
		T・S・エリオットの思索の断面：F・H・ブラッドリーとニコラウス・クザーヌス	弘前大学出版会	3	本館 2 分館 1
		寺山修司という疑問符：Terayama Sh ū ji Questions	弘前大学出版会	3	本館 2 分館 1
		確率・統計入門：Introduction to Probability and Statistics	弘前大学出版会	2	分館 1
21世紀教育センター	田中正弘	知識基盤社会におけるアカデミック・インテグリティ保証に関する国際比較研究	東北大学高度教養教育・学生支援機構	1	本館 1
地域未来創生センター		アジアの文化・歴史「再発見」：津軽・日本そして中国	弘前大学人文学部：弘前大学地域未来創生センター	1	本館 1
名誉教授	松木明知	日本麻酔科学史の知られざるエピソード	真興交易(株)医学出版部	1	分館 1
弘前大学生生活協同組合		弘前大学入学記念アルバム	弘前大学生生活協同組合	1	本館 1

	弘前大学附属図書館報「豊泉」第41号 発行日：平成27年 5月29日
	編集／弘前大学附属図書館広報委員会
	発行／弘前大学附属図書館 〒036-8560 青森県弘前市文京町1
	TEL 0172(39)3162 FAX 0172(39)3171 URL http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/

標題の「豊泉」は、明治9年の「仏国学制」付録上巻中の「人智ヲ広ムルノ豊泉アリ」の文に基づき、松原邦明名誉教授命名 題字：藤原楚水編「書道六體大字典」（三省堂）より